



第1491回例会 会報

幹事 若生恒吉
 会長 市川輝雄
 クラブ奉仕 佐藤 昇

出席報告：会員 89名 出席 64名

ロータリーに活力を—
 あなたの活力を
 PUT LIFE INTO ROTARY—
 YOUR LIFE

1989 (平成 1.1.17) 天候 曇

職業奉仕 佐藤 衛 社会奉仕 迎田 稔
 国際奉仕 松田士郎 青少年奉仕 碓水節雄

出席率 75.68% 前回出席率 76.71%
 修正出席 80名 確定出席率 91.78%

会長報告

市川輝雄君

○先日ある会合で、急に挨拶をすることになり、最近めざましい発達を遂げているカメラのズームレンズの例をひいて、物事を判断する時にいつも固定したアングルばかりでなく、時には遠くの物をズームアップし、時には対象を突き放して広角で撮るという柔軟な思考が大切といった事を話しました。

カメラも電気製品と同じく、その機構が次々と電子化され、バカチョンカメラと云われて誰でも写せるほどオートマチックになりました。

毎年西ドイツのケルンで「フォトキナ」といわれるカメラショーが開かれるのですが、日本勢はいつも世界をリードして高性能なニューモデルを展示しています。かつてドイツはライカ、ローライに代表されるように世界の王座に君臨し、カールツァイスのレンズ「テッサー」などはカメラマンの垂涎的でした。今そのライカは伝統を踏襲しながら、使い易さと本当に必要なものだけを組み込み、高品質レンズを追求することがテーマで

あり、ライカの哲学だそうです。

ドイツ人は「質実」に重きをおき、そして「基本」を大切にす国民です。カメラに限らず車のベンツ、BMWなどアウトバンを走っているのは「信頼感と耐久力」という名の車であり、クラブマンシップ、つまり職人氣質の伝統に息づくドイツ魂であります。

それにしても、ひたすら機能とデザインを追う「メイドインジャパン」と、「信頼と耐久」という哲学をもつ「メイドインジャーマニー」との違いがいささか気になるところであります。

○1月10日の夜、マリカ「ガスライト」において、ロータリー情報委員会主催のファイヤーサイドミーティングが開かれました。新会員を中心に16名参加し、ロータリーとは何かがわかり易く解説され、非常に有意義な勉強会でした。

○オーストラリアからの交換留学生アレン・マッキーさんが愈々本日午後5時10分のいなほで到着します。はるか南半球より不安を抱いて見知らぬ土地にやってくる少女に対して、出来るだけ多くの方が駅頭に出迎えて、暖かく歓迎して頂きたいと

ロータリアン日記 ○月○日

年末、整理をしていたら^お善ちゃんからの古い手紙が出てきた。旧制山高に在学中の彼から受験浪人中の私に宛てたもので、消印は21.7.8と判読され、10銭切手が貼ってある。その後、彼は大学進学も果さずに病気で逝ってしまった。

善ちゃんとは小学校同学年で、隣の彼の家には度々遊びに行った。半世紀前の話である。真面目で明るく、学校もよく出来た。腕力は強くなかったが正義感が強く、どうしても自説を曲げない頑固な一面もあった。役場の高級幹部であられた

お父さんとは言葉を交わした憶えはないが、背が高く、いつもキチンとした装いのお母さんは、遊んでいる我々に時々声をかけられた。庭に藤棚があって、二人がそこで遊んでいるところにお母さんが縁側伝いに来られ、三人でしばらくそこで話した場面の記憶があるが、話の中味は何も憶えていない。彼はお母さんによく床屋に行くよう言われていた。善ちゃんは、子供にしては身綺麗だったという印象が強いが、今思うと、これはお母さんの影響に違いない。彼には妹さんが一人居て、我々の遊びに加わることもあった。

上野 三郎

存じます。

14日の夜、住吉においてそのホストファミリーを
招き最終的な打合せを行いました。受入校の羽黒
高校においても万全の態勢をしいて準備している
との事で心強い限りであります。

なお、次回例会はアレンの歓迎例会と致します。

幹事報告

若生恒吉君

○例会変更のお知らせ

・酒田R.C

日時 1月25日 12時点鐘

場所 ホテル リッチ酒田

・八幡R.C

日時 1月21日 午後6時点鐘

場所 八幡町観音寺 栄町公民館

・酒田中央R.C

日時 1月27日 午後7時点鐘

場所 相馬屋

登録料 8,000円

○歴代ガバナー名簿及びピース フォーラム ヒロシ
マの会議速報が到着 事務局にて保管中

○会報到着 酒田中央R.C、東京R.C 回覧中

○いなほ作業場よりいなほ作業場だより到着 回覧中

○例会終了後、市川会長、佐藤副会長、松田理事、
庄司SAA、布施プログラム、佐藤会報、藤川国
際各委員長と国際青少年交換委員会は居残って下
さい。

新会員紹介

佐々木喆彦君

氏名 村上龍男君
 生年月日 昭和14年11月26日
 出身地 羽黒町
 自宅 羽黒町大字野荒町字北田5番地
 職業 加茂水族館館長
 家族 妻 和子様 S17.3.19
 長男 龍一様 S41.11.28
 長女 真子様 S43.7.7
 次女 美子様 S48.9.6
 略歴 山形大学農学部応用動物学
 東京・佐藤商事株式会社に入社
 昭和41年4月から加茂水族館勤務
 趣味 釣り、甲斐犬飼育
 特技 庄内竿の制作

新会員挨拶

村上龍男君



御紹介いただきました村
上で御座居ます。大学の大
先輩に当る佐々木氏の推薦
で、この度入会させて頂き
ました。

今後、自分と全く違う職
業の多くの方々とお付き合
い出来る事が仕事の上でも、

人生の勉強の上でも、役に立つものと思っております。
多くの先輩の方々の御指導の元で頑張ってゆき
たいと思っております。

年 男 会 員 ス ピ ー ち

新穂光一郎君

年男だから、えとに付い
て話しをしろという命令が
りましたが、雑誌からの
受け売りの話もしたくない
し、私位の年代になると余
りその事に触れたくもない
し、蛇というのは余り好い
イメージもないし、という



事で理系の人間として夢やロマンの無い、数字で迫
ってみたいと思います。

A. 創立年月日のランク（地区内）

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 郡山 1936.5 | 7. 上山 1957.6 |
| 2. 山形 1950.6 | 8. 山形西 1957.12 |
| 3. 福島 1951.1 | 9. 天童 1958.3 |
| 4. 会津若松 1952.7 | 10. 米沢 1958.6 |
| 5. いわき平 1953.6 | 11. 村山 1959.3 |
| 6. 喜多方 1956.7 | |

次が鶴岡クラブの1959.6となっているが、同年には酒田、寒河江、新庄などがある。

B メンバー数のランク（地区内）

- | | | | |
|---------|-----|--------|----|
| 1. 山形西 | 103 | 5. 福島北 | 91 |
| 2. 郡山 | 98 | 6. 山形南 | 88 |
| 3. 福島 | 95 | 7. 山形北 | 86 |
| 4. いわき平 | 92 | | |

これは10月末のデータだが、鶴岡クラブは8番目に大きいクラブである。

C 地区内における各分区クラブ数

- | | |
|--------------------------|----|
| 1. 福島県南分区 | 14 |
| 2. 山形県中央分区 | 12 |
| 3. 庄内分区 | 11 |
| 4. 福島県北分区 | 9 |
| 5. 福島県会津分区・山形県置賜分区 | 8 |
| 7. 山形県中央北分区・福島県中分区・いわき分区 | 7 |
| 10. 福島県相双分区 | 6 |

D 東北地方に於ける人口10万人以上の都市

(単位：千人)

青森県	八戸	288	青森	287.6
	弘前	175		
岩手県	盛岡	229		
宮城県	仙台	850	石巻	120
秋田県	秋田	285		
山形県	山形	240	酒田	102
	鶴岡	100		
福島県	いわき	342	郡山	287
	福島	263	会津若松	114

以上14都市の中では鶴岡は最小の街であるので14番目、但しこのデータは少し古いが順番は変わらないと思うが、青森・八戸が逆転という話もある。

小池繁治君



今年は巳の年で干支で云えば巳巳つちのとみであり、私の生れ年の昭和4年と同じ干支になり、いわゆる還暦の年男になります。昔であれば、60才と云えばチャンピオンでも着る年でしょうが、今ではまだまだ若僧の

域を脱げきれずにおります。

今年はまた鶴岡ロータリークラブの30周年に当ります。創立後1年位のちの入会ですので、ざっと数えれば半生をロータリー会員として席をけがしておいた事になります。しかし、いまだにロータリアンとして胸を張れる状況にいたらず、内心はいささか忸怩たるものがあります。

蛇の事については諸兄がお話しして下さったので省略します。フランスの作家“ルナール”のエッセーとも云える短文集中に“博物誌”があります。大分前に読んだ本ですので記憶は定かではありませんが、蟻とか蛙とか蝶とか種々の項に、それぞれエスプリのきいた短文が綴られています。蝶などは二つ折のラブレター云々とか、しゃれた文があったように記憶していますが、その中で今でも明確に覚えているのは巳年生れのせいかわかりませんが、蛇の項で、それには、“蛇——長すぎる”としか書かれていません。この話も長すぎてお叱りを受けるといけませんので年男のスピーチは以上で終ります。

石井敬三君



私にとって今年は節目になる年です。

まず、今年のエトはつちのと・み(己巳)で、昭和4年も己巳で、ちょうど60年経った還暦の年であります。また、私が結婚したのが34年で、今年で30年になります。

還暦となって、これまでの人生を振り返っても、あまり自慢できる事はありません。

今になれば、一昨年、クラブから30年の記念誌を作る様依頼されて、大変光栄な事と引受けたのですが、取りかかってから私の結婚30年にもなる年だとわかった次第でした。つまり、クラブ30年の歴史は私の半生を調べる事にもなったのです。

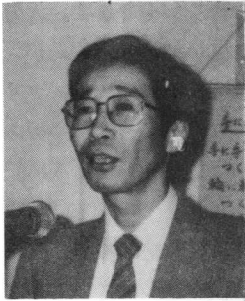
30年は人生では大変長い年月です。クラブが昭和34年に発足した当時のチャーターメンバーは21名で21事業所の代表者でした。今、平成元年となりましたが、30年経過してみると、21事業所の8事業所は今はありません。21名のチャーターメンバーもわずか2名になってしまいました。30年の間クラブに入会された方は228名でして、144名の方が病氣、死

亡、転勤の為退会されました。

私は昨年、クラブ資料を読みながら、人の有為転高を思い、又、クラブの初期に活躍された方々のロータリーの考え方、生き方に本心から感動しました。

この様に素晴らしい仕事を与えてくれたクラブに心から感謝申し上げて、年男の所感といたします。

石川一男君



蛇は商いの神様として崇拜されているようですが、私にとっては疫病神のような動物です。2～3年前にゴルフしていた時に、バンカーに入れたボールの脇に蛇の姿を見てからスコアはメロメロになるし、山菜取りに行けば行ったで、足元の蛇にびっくりして足を捻挫するし、蛇に対する印象は全くよくありません。巳年になって大行天皇の崩御、そして4月からは消費税が実施され、商売の先行きがどう変化していくのか私には全く予想出来ませんが、何かしら大きなうねりが始まろうとしているような気が致します。

しかし、今年早々大変嬉しいこともありました。昨年の10月に家族の一員である秋田犬の「コロ」が9匹の子供を生みましたが、1匹を残して8匹の行き先が6日で全部決まった事です。昨年のうちにスッキリしなかったのですが、なにしろ大型犬なものですから、残った2匹の行き先がなかなか決まらずに年を越してしまい。一時は保健所へとも考えたのですが、2匹とも5日に話があり、6日にやっと決まりましたが、もう二度と子犬の生産は止めようと思いました。

本に書いてあったのですが、秋田犬というのは天然記念物になっておりまして、生れた子犬が秋田犬としてふさわしいかどうか、ふさわしくなければ淘汰すべきであるというのです。素人の私には見分けがつかず、時間が過ぎるにつれて情が移って、結局淘汰出来ずになんとか行き先は見つけたものの、今から考えると冷汗ものでした。

今年は残った子犬を訓練して、展覧会に出せるように育てたいと思っています。

布施隆夫君



本年は巳年ですのでへびに因んだスピーチということになりますが、私は巳年でありながらへびは大嫌いなのです。あのグロテスクな姿、そして毒をもっているときは、見るのも嫌な生物です。

私共のスバルを造っている群馬県の工場の近くの蕨塚町にへびの公園、そしてへびに関する飲食物を売っているところがありまして、何回も誘われましたが、一度も行ったことがありませんでした。それが、偶々、月刊文芸春秋昨年9月号で読んだ、NHKチーフディレクター吉田直哉氏の「長いものが巻く話——縄文・渦巻文様はトグロを巻くへびの姿」という一文で、改めてへびについて新たな認識を持ちましたので、ここにその一文をご紹介しますと考えました。以下、その文章の抜粋です。

井戸尻古墳から出土したミコ像とされる縄文土偶は頭にへびのをせています。土偶だけでなく縄文土器はその縁や把手に躍動するような造形の無数のへびを這わせています。

縄文ナワの文様といわれ、そのナワ自体が実はへびを表現している。それも一匹でなく特殊な状態にある二匹のへびなのです。

へびはオスがメスを追いかけ、頭からからみ合っているのうちを続け、ついに一本のナワというよりはシメナワの形のようにしっかりと換れるのだそうです。(詳細は原文をお読み下さい。)

そしてまた、へびは脱皮を繰返し、目玉のレンズまでぬいてきて、それによって新しい身体を得て生まれ変わる驚異の生物として古代人に敬れてきたのです。

脱皮という現象がおそらく大地の治癒、再生能に思えたと同じように、性と生殖の神秘的な力が、この風変りな生物に宿っていると思えたのでありましょう。だから古代人は、その生殖の特殊な状態にそっくりのナワというものを聖なる形として見たのでありましょう。

旺盛な生命力とか、繁殖、豊穡が最大の願いであった古代人にとって、聖なるシメナワの原型としたものと思われ、縄文土器や土偶が全身にナワ

を巻きつけた文様をまとっているのも、結局は聖なるへびを着て、その力にあやかろうとした願いではなかろうかとしています。

吉田氏の文章を引用しましたが、私はこの一文を読んでへびとは如何にたくましく、力強い生物かを知り、そして謹んでお参りする神社のシメナワの下を通るとき、私もへびのように力強く生きていきたいと考えた次第です。

以上、新年に当りオトソが廻った状態でまとめた次第です。

皆川光吉君



昭和4年巳年生まれ、いたずらに馬令を重ねて60年、再び生まれた干支にかえて還暦を迎えました。

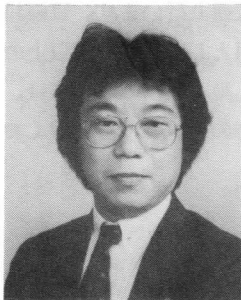
60年の人生の内、いまだに強烈に印象に残っております事とは、終戦を迎えた昭和20年～21年当時、中学生時代であります。すでに17年、18年ごろに学徒動員、勤労奉仕などで自然消滅した運動部がやっと復活した当時です。食糧がない、物資がないといった当時、スポーツをやるということは大変な苦勞でありまして、野球をやっておりましたが、その頃も今と同じスポーツ店を父が営んでおりましたが、スポーツ店でありながら子供が使うグローブ、ミット、バット、ユニホーム等まったくなく、先輩が使った物を借り受け布を貼り当てて修繕したり、棒切れかバットわからなくなった丸太棒をかついでバッターボックスに立った事、もちろんスパイクシューズなどなく、全員スネまるだしのハダシの大将でありました。

しかし、初めて本格的に野球が出来ると、部員たちはカッコウ悪さに意を介しなかったし、今、きれいに整備された球場でユニホーム、ストッキング、スパイクシューズに身を固めて練習してる高校生には想像もつかないだろうが、石ころだらけの凸凹校庭で、ノックを受ければイレギュラーして顔面キャッチ、スライディングすれば、むき出しのスネがすりむける大変な練習だった。いつれにしろ、あれから40数年も経った今、鮮明に覚えているのはスライディングの痛さと、それにも増して練習の終わった時

の目のくらむような空腹のことである。

本年は巳年。巳年から巳年へ、惜むべし竜頭にかえりて蛇尾となる例えの如く、まさに竜頭蛇尾の年であります。それだけに勢いに乗じた行動が重要であると思います。“勢い”即ち盛り上り、元気、パワー、気力、エネルギー、はずみ等々、蛇尾蛇足にならぬよう頑張りたいと思います。

加藤 賢君



昭和28年生まれは、R.Cではまだ最年少です。

私の生まれた年は、たいていの会員の皆様は青春期だったとお聞きしております。中にはその年に晴れて「男」になった方もいらっしゃるにしまして、俺の子供ではないだろうなあ…と言われた事もありましたが、母に確めたところ違うとの事でした。

私がR.Cに入会したのは28才の時でした。今から7年前の事です。最年少という事で、皆様にかわいがっていただき、忙しいポストを毎年与えて下さりましてありがとうございます。

私共写真館は時間拘束が厳しく、土日は結婚式での撮影に、平日は学校の卒業アルバム制作の撮影、夜は婚礼のお客様との打ち合せと、お客様の指定時間が私の予定を決めてしまいます。

技術商売なものですから、私のかわりに人を仕事にやっても良い時と悪い時が多々あります。お客様にしてみればそれもクレーム対象になってしまいます。店全員の技術向上も大切ですが、その店の顔がありますので、出来るかぎり私は撮影に出掛ける様にしております。

よく、「なぜロータリーに」と、人に聞かれます。それは私の職業が文化的要素が非常に高いからなのです。古くから写真師といわれ、写真文化という一つの地位を先輩達がつくりあげてきましたが、最近では本当の写真撮れる人が少なくなってまいりました。素人がプロ機材を使って商売する様になりました。又、鶴岡ではその様な人が非常に多く、写真のレベルを下げております。ちなみに写真館の数は鶴岡では27店、酒田は9店です。私は写真の真は心と考えております。その心を見がく為にも当クラブ

のいろいろな職業のトップの人々とお付き合いして、少しでも教養と常識を身に付け、心をみがいて職業に反映していきたいと思っております。

又、新しい分野でありますデザインと写真の向上

を、若きデザイナーと共に鶴岡で運動していきたいと思っております。何かの機会に皆様をお願いする事があると思っておりますので、その時はよろしくお願い致します。

委員会報告

社会奉仕委員会

迎田 稔君

1月30日の鰯汁例会は予定通り行います。登録料は1,500円、オークション用として2,000円以上の品物を各自持参して下さい。尚、品物のない方は、現金2,000円をいただきますので、どうぞ宜敷くお願いします。

国際青少年交換委員会

藤川 享胤君

本日(1月17日)オーストラリアからの交換留学生アレン・マッキーさんが、午後5時10分のいなほで来鶴しますので、多数の方の出向えをお願いします。

ロータリーの友1月号

「ここが見どころ」

ヨコ組

- 全世界にロータリーを拡大するために…… P 4
- ロータリークイズ…………… P 10
- 余韻の楽しみ…………… P 13
- ロータリーはそれでもなお「昼食会」なのか…………… P 14
- 職業奉仕賞を授与…………… P 49
- クラブ会報コンクールに張り切る第253地区…………… P 56

タテ組

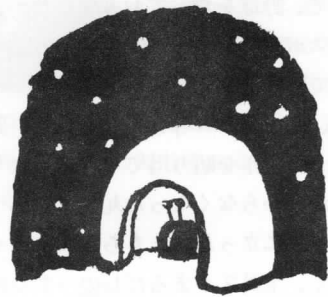
高くつく万引き…………… P 7

スマイル

石川寿男君 孫が習字で金賞をいただきました。
又、村上龍男君の入会を記念して。
佐々木喆彦君 村上龍男君の入会を記念して。
斎藤 昭君 先に募集していたカレンダー、皆様の協力で多く集まりました。

ピジター

鶴岡西R.C 加藤 有倫君
鶴岡東R.C 佐藤 憲君
温海 R.C 五十嵐 清君



MEMBER'S CORNER

今年もよろしくお申し上げます。
家庭用品より総合建築金物まで

株式会社 三井商店

銀座店 ☎24-1350(代)
みどり町建材部 ☎24-5185(代)

まごころ ゆとりと安心をお約束
新登場
まごころ 年金保険ローン

・資金使途/個人年金保険の一括払い保険料としてご利用
できます。 ・ご融資金額/1,000万円以内で一括払
い保険料全額を、ご融資いたします。

—— 地元とともに ——
鶴岡信用金庫

ポリオプラスを成功させよう 世界社会奉仕委員会